

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23（2011）年4月1日（金）午前9時発表

多賀城市内の被害状況

死亡者	176名
（内訳）男性	109名
女性	67名
行方不明者	35名
避難者	4,135名
うち宿泊者	2,587名
（避難所数	10箇所）

菊地健次郎市長から

- ◆ 今朝までも何度か余震がありました。気象庁によると、マグニチュード7、震度5強の地震が発生する確率は、20%から10%になりましたが、引き続き注意を怠らないようにしてください。
今日から4月になりました。陽射しが強くなってきて、木々の芽も膨らみ、あと二週間ぐらいで桜の花も開花するのではないかと思います。
昨日、「水が出るようになって本当にうれしい」という市民の皆さんの声も聞かれました。市全域に通水され、また、ガスも復旧するとライフラインが整うので、復興に向けて頑張ってまいります。

国土交通省から

- ◆ 仙塩浄化センター及び八幡雨水ポンプ場の排水ポンプについては、24時間態勢で稼働しています。

自衛隊から

- ◆ 本日も給水と給食支援を行います。
- ◆ 本日も八幡神社方面と、ジャスコ付近の搜索を行います。

警察から

- ◆ 昨日、多賀城市内での遺体の発見はありませんでした。本日も継続して行方不明者の搜索活動と管内治安維持のためのパトロールを行います。
- ◆ 本日、警視庁から男女4名ずつの8名が避難所支援のため各避難所を回る

予定です。

消防署から

- ◆ 昨日11件救急搬送しました。また、危険物の除去要請が2件あり、対応しました。
- ◆ 本日も危険物の撤去作業を実施します。

消防団から

- ◆ 第5、第6分団も含めて全分団自宅待機としました。

市役所から

- ◆ 午前9時から6階において総合相談窓口を開設しました。
- ◆ 本日、午前9時から春の選抜高校野球に出場した選手を含む56名の東北高校硬式野球部員が多賀城市災害ボランティアセンターを通じて多賀城市内のボランティア活動を行います。
- ◆ 第一次現況調査については、3月31日をもって4,362件の調査を終了しました。
- ◆ 3月24日現在で、小中学生の避難状況をまとめました。
在籍者5,010名中、25%に当たる1,259名の児童生徒が避難しています。
- ◆ 試験通水を行いながら、市内の末端付近の9つのポイントから抽出して検査をした結果、4箇所で濁りなどが確認されました。
- ◆ 午前10時45分に石破茂衆議院議員（自由民主党政調会長）が視察に訪れます。
- ◆ 本日からあかね保育所が民設民営となりました。明日開所式を行います。
- ◆ 4月9日（土）まで各保育所から紙おむつ等を地域の市民に配布しています。
- ◆ 本日から大阪府の支援により下水道管の調査を行います。
- ◆ コールセンターを3月19日（土）から開設していますが、31日（木）までに2,990件、一日平均で230件の相談等が寄せられています。
- ◆ 本日午前9時30分に岐阜県から10名が、午後2時30分から東北財務局から2名が避難所支援のため応援にまいります。
この結果、合計で50名の支援者となります。